

<報道発表資料>

.....
カテゴリー：お知らせ

令和8年7月8日

「リジェネロン国際学生科学技術フェア 2026」における 文部科学大臣特別賞受賞による教育長表敬訪問

令和8年5月9日（土曜日）～5月15日（金曜日）にアメリカ・アリゾナ州フェニックスで行われた、リジェネロン国際学生科学技術フェア2026に参加した県立坂戸高等学校の生徒が文部科学大臣特別賞を受賞することが決まりました。受賞生徒が、その報告のために教育長を表敬訪問します。

1 日程及び訪問先

令和8年7月15日（水曜日）

午後3時30分から午後3時45分 教育長表敬 （教育長室）

2 訪問予定者

県立坂戸高等学校 生徒1名、校長、教諭1名

3 概要

○テーマ：「香りも化けるアミン信号反応」（部門：化学）

○本研究は日本学生科学賞において環境大臣賞（全国第3位相当）を受賞し、その成果が認められて、世界最大級の高校生科学コンテストであるリジェネロン国際学生科学技術フェア2026へ日本代表として出場した。

○国際学生科学技術フェアは、世界各国から参加した高校生等が、個人またはチームで研究成果を競い合う国際的科学技術コンテストであり、毎年アメリカで開催されている。

○令和8年5月9日（土曜日）～5月15日（金曜日）にアメリカ・アリゾナ州フェニックスで行われた。

○文部科学省では、国際的な科学技術コンテストで健闘した者に対して文部科学特別賞を授与している。このたびのリジェネロン国際学生科学技術フェア2026の成績を踏まえ、県立坂戸高等学校生徒の受賞が決定した。